



八劍山通信



第78号

八剣山発見隊
2008年9月22日発行

9月21日(日)

「八剣山牧場祭 & 収穫祭 2008」が開催されました。

【行事の概要】

今年の9月は例年以上に暑い日が続いており、日中の気温が28度を超えていました。しかし、下旬を迎えてどうにか朝は、肌寒い程度に気温が下がってきました。青空に流れれるようにたなびいているすじ雲に、秋の気配を感じられるようになりました。

八剣山周辺の畑や果樹園では、意年よりも暑い日が続いたためか、農作物の生育が例年よりも早めに推移しており、野菜や果物の中には、いつもより早い収穫の時期を迎えているものもあります。

この季節、札幌市周辺の農業地域では、秋の神社のお祭りが始まっています。それと一緒に、収穫祭も始まりました。

八剣山のふもとでも、上砥山神社のお祭りが行われると同時に、八剣山果樹園の園地において合同で牧場祭と収穫祭が開催されます。

ウエスタン・カーニバルと名うって、会場で一番似合うウエスタンスタイルを選ぶ「ベスト・ドレッサー賞」や馬と早食い対決を行い、勝った方には賞品が贈呈される「くいだおれ！ホースバトル！」、ウエスタンスタイルの乗馬体験・引き馬のほか、ステージではコンサートやカントリーダンスも行われます。また、鷹のショーやアヒルレースも行われるほか、馬に関連した用品の販売も行われます。

今回の八剣山発見隊は、会場で行われる各種ゲームの運営をサポートするほか、八剣山地域で収穫した野菜や果物など、農産物の直売についてお手伝いを行いながら、さわやかな秋の一日を楽しむみたいと思います。

・主 催：八剣山果樹園・ワイルドムスタングス

【今回の行事開催場所】

アクセス・マップ

札幌中心部より車で約40分



【行事の感想】

暑くもなく寒くもない曇りがちの気候の中、会場内の屋台やゲーム、乗馬のコーナーには11時過ぎからたくさん的人が訪れていました。

乗馬の体験コーナーでは、親子で馬にさわったり乗馬を楽しんでいたほか、会場奥のビアンカハウスでは、用意された木片や木の実を使って、家族でいろいろな作品を作つて楽しんでいる光景が見受けられました。

ステージではカントリーソングの歌や演奏のほか、ダンスの講習も行われ、会場の皆さん、歌や音楽を楽しんでいました。特に恒例となつたアヒルレースは、コースの周辺で熱くなつて応援している人もいたほか、馬との早食い競走では、りんごは馬が、人參とトウモロコシは参加者が勝つて、会場内は拍手や笑いに包まれていました。

八剣山発見隊も、アヒルレースの受付や農産物の直売を担当しましたが、集まりすぎてかなり残ると思われた農産物も、販売終了時までには、コーナーの後ろに空箱が積み上がるほど、順調に売れていきました。



【馬とのりんごの早食い競走】

【今後の行事予定】

- ・ 9月28日 簾舞通行屋まつり（応援企画）
 - ・ 10月4日 りんごの葉の摘み取り体験
 - ・ 5日 定山渓温泉 ぐるーりエコ収穫祭（応援企画）

発行：八剣山発見隊（事務局長瀬戸修一）

061-2275 札幌市南区砥山84番地
TEL&FAX 011-596-2694
E-mail setsyujp@ybb.ne.jp
<http://www.hakkenzan.com/>

八剣山牧場祭 & 収穫祭 2008



【 カントリーソングの歌と演奏 】



【 農産物直売ブースのにぎわい 】



【 トウモロコシの早食い競走 】



【 必死に泳ぐアヒルたち 】



【 会場のにぎわい 】



【 ベストドレッサー賞受賞者たち 】

